

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成27年5月14日(2015.5.14)

【公開番号】特開2013-250406(P2013-250406A)

【公開日】平成25年12月12日(2013.12.12)

【年通号数】公開・登録公報2013-067

【出願番号】特願2012-124547(P2012-124547)

【国際特許分類】

G 0 2 F 1/167 (2006.01)

【F I】

G 0 2 F 1/167

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月31日(2015.3.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

請求項 3 記載の発明は、前記印加手段は、前記複数種類の粒子群のうち 2 種類以上の粒子群の色の混色を表示する場合、当該 2 種類以上の粒子群の色の各々を飽和濃度で表示するための電界を発生させる電圧を前記基板間に印加する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一対の基板と、前記一対の基板間に形成された電界に応じて前記基板間を移動するように前記基板間に封入された種類毎に色が異なり且つ少なくとも 2 種類が同極性に帯電された複数種類の粒子群と、を有する表示媒体に対して、

前記複数種類の粒子群のうち何れかの予め定めた粒子群の色を単色で表示する場合、当該単色を飽和濃度で表示するための電界を発生させる電圧未満の電圧であって、前記複数種類の粒子群のうち前記予め定めた粒子群とは異なる粒子群の色と混色が発生しない電界を発生させる電圧を前記基板間に印加する印加手段

を備えた表示媒体の駆動装置。

【請求項 2】

一対の基板と、前記一対の基板間に形成された電界に応じて前記基板間を移動するように前記基板間に封入された種類毎に色が異なり且つ少なくとも 2 種類が同極性に帯電された複数種類の粒子群と、を有する表示媒体に対して、

前記複数種類の粒子群のうち何れかの予め定めた粒子群の色を単色で表示する場合、当該粒子群の次に飽和濃度を表示するための電界を発生させる電圧が大きい粒子群の移動開始電圧未満の電圧を前記基板間に印加する印加手段

を備えた表示媒体の駆動装置。

【請求項 3】

前記印加手段は、前記複数種類の粒子群のうち 2 種類以上の粒子群の色の混色を表示する場合、当該 2 種類以上の粒子群の色の各々を飽和濃度で表示するための電界を発生させ

る電圧を前記基板間に印加する

請求項 1 又は請求項 2 記載の表示媒体の駆動装置。

【請求項 4】

前記印加手段は、前記何れかの予め定めた粒子群の次に飽和濃度を表示するための電界を発生させる電圧が大きい前記粒子群を単色で表示させる場合に、当該粒子群の色と前記何れかの予め定めた粒子群の色との混色を表示する電界を発生させる電圧を印加した後、前記何れかの予め定めた粒子群を飽和濃度で表示するための電界を発生させる電圧である飽和電圧以上の電圧を、前記混色を表示する電界を発生させる電圧とは逆極性で印加する
請求項 1～請求項 3 の何れか 1 項に記載の表示媒体の駆動装置。

【請求項 5】

前記表示媒体は、前記一对の基板間に封入され、前記複数種類の粒子群の色と異なる分散媒

を備えた請求項 1～請求項 4 の何れか 1 項に記載の表示媒体の駆動装置。

【請求項 6】

コンピュータを、請求項 1～請求項 5 の何れか 1 項に記載の表示媒体の駆動装置を構成する印加手段として機能させるための表示媒体の駆動プログラム。

【請求項 7】

一对の基板と、前記一对の基板間に形成された電界に応じて前記基板間を移動するように前記基板間に封入された色が異なり且つ同極性に帯電された複数種類の粒子群と、を有する表示媒体と、

請求項 1～請求項 5 の何れか 1 項に記載の表示媒体の駆動装置と、
を備えた表示装置。